# 第22回道北ブロックNST研究会 学術講演会

日 時: 令和7年11月22日(土) 14:00~17:30

場 所: 大雪クリスタルホール 2F レセプションホール

参加費: 1000円 (学生の方は無料・学生証をご提示下さい) 北海道旭川市神楽3条7丁目 IL 0166-69-2000

開会の辞 旭川医科大学病院 消化器内科 助教 嘉島 伸先生

座長:旭川医科大学病院 消化管外科外来医長

大谷 将秀先生

『栄養士が患者の食事摂取量増加にできること』

旭川市立大学短期大学部 食物栄養学科 准教授 東郷 将成先生

『A病院で働く看護師の口腔ケアに対する意識調査』

留萌市立病院 看護部 太田 充先生

『当院における入院栄養管理体制加算算定に関わる取り組み』

旭川医科大学病院 栄養管理部 小林 元子先生

『動作自立度を維持し自宅退院となった臍帯血移植の一例

~カロリー不足の中での運動療法~』

旭川赤十字病院 医療技術部リハビリテーション科 大西 正剛先生『IBDの診療における通院距離が臨床所見・栄養状態、

入院や治療に及ぼす影響の解析』

旭川医科大学病院 消化器内科 助教 嘉島 伸先生

『経鼻栄養チューブの幽門後留置が有用であった口腔ジスキネジアの1例』

富良野協会病院 NST 星 智和先生

『地域医療でのNST活動の現状と今後』

富良野協会病院 外科 日本栄養治療学会北海道支部支部長 星 智和先生

【教育講演】15:40-16:10

『術後におけるアミノ酸投与の重要性』

株式会社大塚製薬工場 学術部学術担当 竹田隆久

【休憩】

【特別演題】16:20-17:20 座長:旭川医科大学病院 消化器内科 助教 嘉島 伸先生

## 『重症患者に対する栄養療法 ~その患者さんにタンパク制限はNGです!~』

北海道大学病院 消化器外科

診療教授•外来医長 七戸 俊明先生

本講演会は北海道医師会の承認を得て、 日本医師会生涯教育講座(2.5単位)として開催致します。 カリキュラムコード:10(チーム医療)、22(体重減少・るい痩) 本講演会は、日本薬剤師会研修センターの承認を得て 研修受講シール(2単位)を発行致します。 日本栄養士会生涯教育講座(2単位)が取得できます。 日本静脈経腸栄養学会認定資格栄養サポートチーム

専門療法士認定単位(2単位)が取得できます。

#### ◆日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度 単位取得について

【重要】令和4年4月1日よりPECSに移行いたします。単位を取得するためにはPECSの登録が必要です。 護演会の事前登録をする前に必ず登録をしてください。

①現地参加の場合出席及び退席時に薬剤師個人のQRコードを読み取ることにより単位が発行されます。「PEGS」サイトで自身の登録を行うと発行されますので、研修会出席時は忘れずに持参してください。
※研修センターではQRコードを紙に印刷し持参することを推奨しており、スマートフォン等のスクリーンショット画像や不鮮明なQRコードを持参し読み込みができなかった場合単位は交付されませんのでご注音ください。

②遅刻早退の場合は単位が取得できませんのでご注意ください。

③JPALSコード(申請中)

④日病薬病院薬学認定薬剤師制度は対応しておりませんので、ご了承ください。

共催:北海道医師会・北海道病院薬剤師会・旭川病院薬剤師会・旭川薬剤師会・北海道栄養士会旭川支部・道北ブロックNST研究会・株式会社大塚製薬工場

## FAX 0166-22-8122

(お問い合わせ先:傑)大塚製薬工場 原 靖雅 宛 Tel. 090-5918-0219)

## 道北ブロックNST研究会学術講演会 参加申込書

会場準備の都合上、出席確認を承ります。必要事項をご記入の上、ファクシミリでご送付お願いします。(先着お申込み100名まで。定員以上のお申込みのみご返信いたします。) また感染対策としまして原則的に当日受付はいたしません。当日体調不良時はご参加を見合わせて頂くようお願いします。

ご施設名		
ご所属・氏名(代表者) (参加予定人数)	(計	名)
ご連絡先(電話番号)		
N S T に関するご質問 又は、大塚製薬工場製品の サンプル、資料要望 などあれば記入ください。		

#### <会 場>大雪クリスタルホール

大雪クリスタルホール周辺マップ ※略図のため、縮尺は正確ではありません。



※ご記入頂きました個人情報は、本講演会のご出席者の確認に共催関係者のみで使用し、その他の 第三者に提供することはありません。

適切な安全管理措置にて保管し使用目的達成後にはすみやかに廃棄いたします。